



うと市議会だより

編集／議会だより編集委員会
発行／宇土市議会 平成21年 8月15日発行
宇土市浦田町51番地
TEL 0964-22-1111 FAX 0964-22-6313
<http://www.city.uto.kumamoto.jp>



ぴよんぴよん広場（幼児サークル）
児童センターでは、親子で歌遊びや製作等を楽しみながら、子どもたちの友だちづくりのお手伝いをしています。この日は、みんなでプール遊びを楽しみました。

CONTENTS

- P 2～3 平成21年第2回定例会
- P 4～7 一般質問
- P 8～9 委員会報告
- P 10 議案議決結果
- P 11 陳情議決結果、市議会議員表彰
- P 12 「子ども議会」を開催、9月定例会会期日程



平成21年 第2回定例会

第2回定例会を6月8日から23日まで16日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、平成21年度一般会計補正予算（第2号）など予算関係5件、宇土市国民健康保険条例の一部を改正する条例など条例関係5件、専決処分の報告及び承認関係9件、宇土市固定資産評価審査委員会委員の選任など人事案件2件、その他2件、議員提出議案として、北朝鮮の核実験に抗議する決議など2件が上程され、いずれも原案のとおり決定しました。なお、議案の主な内容は下記のとおりです。

専決処分

◆宇土市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について

平成21年5月1日付人事院勧告に準じて、宇土市議会議員の6月支給分期末手当について、支給割合の引き下げを行うもの。
1:60月↓1:45月(▲0:15月)

◆宇土市税条例等の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行ったもの。

【主な改正内容】

(1)個人住民税における住宅ローン特別控除の創設

対象者：所得税の住宅ローン控除の適用者（平成21年から平成25年までに入居した者が対象）

控除額：所得税から控除しきれなかった住宅ローン控除額について、所得税における税額控除額と同額（最高97、500円）を限度に控除する。

(2)上場株式等の配当及び譲渡益の個人住民税における課税の特例措置（軽減税率1.8%）が平成22年までであるものを、更に1年間延長し平成23年までにするもの。

(3)土地等の長期譲渡所得にかかる特別控除の創設
・平成21年から22年に所得した土地等を5年超保有して譲渡した場合、長期譲渡所得から1、000万円が特別控除される。

条例

(4)社会医療法人が救急医療等確保事業の用に供する不動産等及び医療関係者の養成所において教育の用に供する不動産等について、固定資産税を非課税措置とする。

◆宇土市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

宇土市長及び副市長の給料について、平成21年7月の1カ月間、市長について1000分の10、副市長について1000分の5を減じるもの。
※物品調達に関する不適切な事務処理の責任を負うため

◆宇土市公民館条例の一部を改正する条例について

宇土市中央公民館やきもの教室の改築に伴い、やきもの教室の名称及び位置を規定するもの。

・施行日 平成21年7月1日

◆宇土市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の額の見直しが必要のため、改正を行うもの。

・出産育児一時金を35万円から39万円に引き上げる。

・施行日 平成21年10月1日

※産科医療補償制度の保険料3万円と合わせると、支給額は42万円となります。

契約

◆宇土市公共下水道宇土終末処理場の建設工事委託に関する協定（その8）の締結について

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条に定める予定価格1億5、000万円以上の工事の請負に関する契約であるため、議会の議決を求めるもの。

・協定の金額 2億2、900万円
・協定の相手方 日本下水道事業団（東京都）

人事

◆宇土市固定資産評価委員の選任について

4月1日付け人事異動に伴う交代。
税務課長 門司 修三

◆宇土市固定資産評価審査委員会委員の選任について

岩本 清嗣 氏



その他

◆指定管理者の指定について

公の施設の管理にかかる指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。

- ・ 公の施設名 宇土市長浜福祉館
- ・ 指定する団体 長浜地区振興会
- ・ 指定の期間 平成21年7月1日から平成26年3月31日まで
(4年9ヶ月間)



宇土市長浜福祉館

予算

◆平成21年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

歳入歳出それぞれ4,534万4千円を増額し、総額を43億8,788万円とする。補正の主な内容は、老人保健医療費拠出金の精算に伴い増額補正するもの。

◆平成21年度宇土市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ8,319万9千円を増額し、総額を129億5,292万3千円とする。

費目 (歳出概要)	補正額 (千円)	歳出の主なもの
総務費	5,605	情報管理費一般経費(LGWAN(エルジーワン)サービス機器購入費)
民生費	24,672	国民健康保険特別会計繰出金経費
農林水産業費	11,350	農業振興一般経費(コンバイン、田植え機の購入補助金)、湛水防除事業経費
土木費	20,700	水町開発事業(交差点新設及び横断歩道橋整備の測量設計委託料)、橋梁長寿命化修繕計画事業
消防費	3,705	消防団補償費等経費(消防団員退職報償金)
教育費	17,167	中央公民館施設管理費(やきもの教室棟新築に伴う備品購入費)、小西行長シンポジウム事業経費

◆平成21年度宇土市一般会計補正予算(第3号)

国において「経済危機対策」として約14兆7千億円の補正予算が成立したが、このうち自治体に対しては「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」など約2兆4千億円が措置された。

国の「経済危機対策」に関連した追加補正として、歳入歳出それぞれ2億9,460万9千円を増額し、総額を132億4,753万2千円とする。

費目 (歳出概要)	補正額 (千円)	歳出の主なもの
総務費	44,744	低燃費公用車購入費、ガードレール等交通安全施設整備事業
民生費	4,777	認可外保育施設安全安心確保事業補助金
衛生費	15,921	太陽光発電システム設置費補助金、女性の乳がん・子宮がん無料節目検診事業
農林水産業費	21,790	農業用水利施設等の整備事業、農道整備事業
商工費	8,313	中心市街地活性化推進委託事業、農産物生産・特産物開発委託事業
土木費	12,750	道路維持補修事業、花いっぱい事業
消防費	3,054	防災行政無線用電話応答装置整備事業
教育費	183,260	スクールニューディールICT化事業(教育用PC、デジタルテレビ、電子黒板等の整備)、小学校・中学校・幼稚園図書拡充事業、運動公園グラウンド等照明設備改修事業



乳がん検診車（保健センター）

急増する女性のがんにストップを

健康予防について



芥川議員 細菌性髄膜炎から乳幼児を守るヒブワクチン接種の接種料金を公的助成を。

中田健康福祉部長 厚生労働省の動向およびワクチンの普及状態を見極めながら、助成について検討していきたい。

芥川議員 今回、国は女性特有の乳がん・子宮頸がんの検診を無料で受診できるように、無料クーポンや検診手帳を配布する事を決定した。本市でもこの事業に取り組み、来年以降も実施して頂きたい。

中田健康福祉部長 本年度は、実施の方向で検討している。来年度以降も予算確保のため国へ働きかけていく。

納税の収納方法について

芥川議員 納税者の利便性と税

（公明党）

芥川幸子 議員

の増収を図るため、コンビニ納税を導入して頂きたい。

小沢市民環境部長 実施に向けた調査研究を行い、市の電算システム改築時期に合わせて導入できないか検討していく。

環境対策について

芥川議員 地球温暖化防止のためのCO2削減、「クールアースデー（地球温暖化対策の日）」七タライトダウンについて、本市での取り組みはどうされるのか。

小沢市民環境部長 広報うとで、市民参加の呼びかけや文書による夜間照明使用企業への参加呼びかけを計画している。

教育環境について

芥川議員 国の「スクールニュー

ディール」構想に太陽光パネルの設置や小中学校での芝生化が

盛り込まれている。今後、設置を進めるべきと考えるが、今後の予定を伺いたい。

山内教育部長 太陽光設置は、様々な課題点を整理し、費用対効果等を十分検討しながら取り組んでいく。また、芝生化については、宇土・網津小学校の改築に合わせ、校舎周りなどに芝生を植栽することを計画。今後、他の学校についても、管理面の問題があるので、学校と協議しながら推進していきたい。

芥川議員 電子黒板・デジタルテレビや校内LANなどの今後の取り組みと、ICT環境に対応できる教師の技術習得について

山内教育部長 電子黒板は、移動式のを各小中学校に1台ずつ整備。デジタルテレビは、幼稚園も含め、今のアナログテレビに替えて整備。教員へのパソコン配置を充実し、校内LANを活用できるようにしたいと考えている。また、「ICT支援員」を配置し、各学校へ巡回派遣したいと考えている。



児童センターでファミリーサポートセンター事業開始

子育て支援策の充実を

子育ての環境整備について
— 緊急の子育て支援を —



(無所属)

上村雄二郎 議員

録すれば利用できる。また、出産後の体調不良の母親にヘルパーを派遣する産後ママサポート事業を6月から開始し、病気の児童を預かる病児病後児保育事業を10月から開始予定である。このように本市では、子供を安心して産み育てることができるよう取り組んでいるところであり、既存のサービスにより、市民ニーズにかなり応えられるものと思っている。

上村議員 経済の落ち込みで、家庭の収入が減少するとともに共働きの増加している。そこで、現在の経済状況を踏まえた緊急の子育て支援対策が必要ではないか。例えば、小学校低学年の児童がいるが、学童保育を利用していない共働きの家庭への夏休み期間中の子育て支援策など。

中田健康福祉部長 緊急的な支援策はないが、母子家庭には、ヘルパー派遣等を行うひとり親家庭生活支援事業がある。学童保育は夏休み期間に限らず随時受け付けており、定員の関係で現在のところ市内4箇所で開催となつている。また、緊急的な子供の預かりは、ファミリーサポートセンターに会員登録

鶴城中の整備計画について

— 十年先の人づくり —

上村議員 鶴城中は、宇土市が担う最高の基礎教育機関である。しかしながら、教育施設は老朽化し、校舎や運動施設の生徒一人当たりの占有面積は、近隣の松橋中・城南中・不知火中ばか

りでなく、宇土市内の他の2中と比較しても最小である。熊本県内のリーダー校として、その名に恥じない教育環境を整えることは我々大人の責任であり義務である。今後の整備計画は。

山内教育部長 鶴城中の校舎や体育館は、建設当時の国の基準に基づき適正に建設している。また、体育の授業や部活動に支障を来さないよう中央公民館分館や市民体育館、武道館、運動公園テニスコート等を優先的に利用してもらっている。生徒の安全を最優先に、これまで、エレベーターや多目的トイレ等を設置した「バリアフリー化改修工事」や耐震二次診断結果に基づいた「耐震補強工事」を実施してきた。また、日頃から、常に施設の点検を行い、異常があれば補修等迅速に対応している。今後も、『宇土市教育振興基本計画』に基づき安全で安心な教育環境の整備にさらに取り組んでいく。



植付け後の水田

戦略作物を導入し、宇土市農業の活性化を



水田等有効活用促進対策
交付金を活用し、宇土市
農業の活性化を

(無所属)

村田宣雄 議員

村田議員 2009年度の農水省の目玉事業の水田フル活用(自給力・自給率の向上対策)

の戦略作物の大豆、麦、飼料作物、米粉米、飼料用米の前年度に比べ10a当りの助成金は、

園村経済部長 助成金額は、事業の条件等をすべて満たした場合の最大の金額である。

大豆の20年度の助成金は40、780円。21年度の助成金は77、000円。36、220円の増額。小麦の20年度の助成金は53、780円。21年度は90、000円。36、220円の増額。飼料作物の20年度の助成金は61、780円。21年度は69、000円。7、220

円の増額。米粉用米の20年度の助成金は宇土市での作付けはなかったが、13、780円。21年度は80、000円。66、220円の増額。飼料用米の20年度の助成金は61、780円。21年度は103、000円。41、220円の増額。以上と

なっている。

村田議員 地場産農畜産物の利用割合を平成8年度に比べ、5ポイント以上増やす計画を立てる市町村等を通じ、学校給食関係者への支援としての学校給食地場農畜産物利用拡大事業の内容

園村経済部長 主な助成の内容としては、次のとおりとなっている。①和牛を使ったサラダなどで、新しく地場産の農産物を導入する献立や、地場産の農産物の利用割合を10ポイント以上増やす献立を提供する場合に原

材料の2分の1を助成。②地場産の農畜産物の利用を増やすため、農業者やJA関係者等が行う集荷や配送費用の2分の1を助成。③地場産の冷凍ホウレン草や大豆で作った納豆、米粉や小麦粉で作ったパンなど、新しい冷凍、加工品の試作や開発費用の2分の1を助成。④農業者と学校給食関係者等の話し合いや、農業者と児童・生徒の交流などに必要な経費に対し、100万円を上限に助成する。と

村田議員 戦略作物を取り入れた地域農業マスタープランの見直し

田口市長 地域農業マスタープランの計画は、国や県の指導のもと作成している。この地域農業マスタープランの考え方を組み入れて、新たな計画を作るのは当然のことと考え、基本構想、基本計画、実施計画と位置付けて行く必要があると考えている。



楽しい夏休み（はなぞの学童クラブ）

学童保育の安全対策と中小業者の仕事確保に力を入れよ

学童保育の大規模化の 解消と安全対策



（日本共産党）

福田慧一 議員

福田議員

学童保育を希望する児童が増え、学童保育の大規模化・過密化が進み、学童クラブでの事故が増えている。本市での事故の状況と今後の安全対策はどうなっているか。

中田健康福祉部長

本市には、学童クラブは9箇所あり、学童

保育における事故は、平成20年度は3箇所、8件の事故が発生し、医療機関での受診は8件となっている。重大な事故は発生していないが、事故防止と安全対策として各学童クラブに対し、事故やケガの防止に向けた対策や発生時の対応に関するマニュアルを今年度中に作成し、児童のケガによる通院などに対応するため必ず保険に加入することとしている。また、学童保育の規模については、定員70人

までとなっており、宇土東学童クラブが定員を超えているため、今年度に施設の新設を予定している。

緊急経済活性化対策として、 小規模事業者登録制度の 拡充と住宅リフォーム △助成制度の新設を

福田議員

昨年秋からのアメリカ発の金融危機が日本経済を襲い、かつて経験したことのない経済危機が続いている。中小業者は仕事確保に努力されているが、仕事がなく、先の見通しもたない厳しい状況におかれている。こうした中で、雇用問題

に力を入れると同時に、地域経済の活性化をはかり、中小業者の仕事確保のため、市が発注する学校などの公共施設の小規模な工事や修繕など、中小業者向

けの小規模事業者登録制度をより拡充し、仕事を増やすべきではないか。また、もう1つの対策として、屋根や壁などの塗装、瓦のふき替え、台所や風呂場の改修、畳替えなど、個人住宅の改修に対し、1件当たり10万円から30万円程度助成し、業者の仕事と住宅リフォームを希望する市民を支援する住宅リフォーム助成制度をつくるべきではないか。

池田総務企画部長

小規模事業者登録制度は、平成18年8月1日から施行し、契約件数、契約金額とも増加している。今後、多くの事業者が登録していただくよう、この制度の一層の周知を図り、登録者の意見、要望を聞き、より使い勝手がよい制度にしていきたい。

園村経済部長

住宅リフォーム制度は、改修工事費の数パーセントを助成し、地域経済につなげようという制度である。地域への経済効果があると認識しているが、県内では、まだ、この制度を実施されていない。市の財政も厳しい中、現状では厳しい状況である。

総務市民

総務企画部・市民環境部・その他を所管

6月15日に文教厚生委員会、16日に総務市民委員会、17日に経済建設委員会を、また、23日に各常任委員会を開催し、付託された議案等について審査を行いました。その主な内容は、次のとおりです。



芥川幸子委員長

論議された主なものを報告いたします。

まず、6月支給分期末手当引き下げについて、県下各市との対比についてはどうかとの質疑に対し、執行部から、人事院勧告に準じているので県下各市ではほぼ同様の減額率となっているとの答弁がありました。

次に、平成20年度一般会計繰越明許費が例年より多く計上されており、事業が執行されていないのではないかと質疑に対し、執行部から、繰越予算が多い一番の理由は、今回の繰越予算の多くが平成20年度の国の補正予算関連であり、昨年12月と今年3月に補正した関係で年度内の事業実施が困難であったため、そのほとんどが繰越されたものであるとの答弁がありました。

次に、平成21年度一般会計補正予算(第2号)で、消防団員退職報奨金の増額補正が行われた理由は何かとの質疑に対し、執行部から、退職者数が前年度は22名であったものが、今年度は57名と多くなったことと、2年に1

回の幹部の交代があったためである。また、この財源は市町村総合事務組合から全額補てんされるものであるとの答弁がありました。

次に、国の「経済危機対策」に関連して追加補正された平成21年度宇土市一般会計補正予算(第3号)について質疑がありました。

まず、宇土市住宅用太陽光発電システム設置費補助事業について、対象は一般家庭だけであるか、また、国及び県からの補助はあるのかとの質疑に対し、執行部から、補助対象は一般家庭に限定されている。一般家庭で3・5kW設置した場合、国・県・市、併せて約40万円の補助になるとの答弁がありました。

次に、ガードレール整備事業については、約2,000mの設置とのことだが、これで、要望は全部であるかとの質疑に対し、執行部から、今の時点で、要望の分については、100%の設置になるとの答弁がありました。

本委員会に付託を受けました議案については、全会一致で原案のとおり承認及び可決。また、平成21年陳情第2号については、全会一致で継続審査といたしました。

経済建設

経済部・建設部・農業委員会を所管



堀内千秋委員長

論議された主なものを報告いたします。

まず、委員から、公共下水道宇土市終末処理場の建設工事委託に関し、日本下水道事業団との随意契約を行うことについては、以前から、委員会の中で論議があつており、市民に説明できるような理由が必要である。民間施工業者などと比較検討は行ったのかとの質疑に対し、日本下水道事業団が地方公共団体の委託に基づき、地方公共団体に代わって下水道整備及び維持管理の支援をする唯一の機関であり、市が直営で工事監理を行うには専門技術者を揃える必要があるため、随意契約を行っているとの答弁がありました。

また、議案以外の報告として、熊本市・富合町合併後における宇土都市計画区域からの富合地区除外に関する経過について執行部から説明がありました。

昨年、10月6日の合併後、熊本市、県と協議を重ねた中で、県は「宇土市の方向性は十分認識しているが、熊本市からの正式な方向性が示されていないので動ける状態ではない。」また、熊本市は、「今年7月に富合町区域の現況特性調査を実施した結果や政令市実現の有無などを考慮して、県に方向性を示したい。」などの回答が示されたが、宇土市が申し入れを行っている内容(富合区域の早期

離脱)からすれば到底満足できるものではなく、4月22日には、今後の協議を組織化するために、熊本市宇土市都市計画区域連絡会議設置要綱も制定したので、1日も早く富合地区除外の実際の手続きに着手していただければ、今後も県及び熊本市に強く働きかけていきたいとの報告がありました。これに対し、委員から、市民の日常生活の向上を念頭において、よりよい環境整備や交通の利便性の向上を目指し、50年、100年先を見据えたまちづくりを行ってほしいとの要望がありました。

次に、国の「経済危機対策」に関連して追加補正された平成21年度宇土市一般会計補正予算(第3号)について質疑がありました。

花いっぱい運動事業は、100万円の増額補正があつているが、どのような事業内容かとの質疑に対し、執行部から、市役所内で関係する5つの課や関係機関との検討委員会を行い、新幹線の開業を見据え、まずは、宇土駅・本町線の緑地帯へ花植えを予定している。7月には、本町通りの行政区や沿道の店舗、事業所などと協議し、8月から花植えを開始したいと考えている。今後は、関係各種団体や地元愛好家などが自発的に取り組んでいたため組織づくりを進めていきたいと考えているとの回答がありました。

本委員会に付託を受けました議案第51号は賛成多数で、そのほかの議案については全会一致で、原案のとおり承認及び可決。また、陳情第1号については、全会一致で採択いたしました。

文教厚生

健康福祉部・教育委員会を所管



村田宣雄委員長

論議された主なものを報告いたします。

まず、平成23年10月15日から18日の会期で、熊本県内一円を会場に第24回全国健康福祉祭くまもと大会、愛称「ねんりんピック2021 1熊本」が開催され、本市ではボウリング競技が予定されているとの説明であるが、宿泊等の需要はどうかとなっているのかとの質疑に対し、執行部から今後の詰めになりますが、出来る限り地元で経費が落ちるような考えであるとの答弁がありました。

次に、子育て支援費の助産施設措置費について、経済的理由で入院助産を受けることが難しい妊産婦に対して、入院助産の費用の一部を措置するもので、当初予算で一人分を計上していたが、申し込みがあり、すでに予算を執行したので、今後申し込みがあった場合、即座に対応できるように一人分の措置費を補正するとの説明であるが、一人分で大丈夫かとの質疑に対し、執行部から年間1件有るか無いか、現時点では1件分の補正で対応したいとの答弁がありました。

次に、「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価のあり方に関する実践研究事業」の実施に関し、平成23年度から小学校の5・6年生に、年間35時間の「外国語活動」が導入されることだが、どのような内容

のものかとの質疑に対し、執行部から「英語教育」の時間を取り入れる。本格導入は23年度であるが、今年度から導入し、今年度が25時間、来年度が30時間、そして本格導入の23年度が35時間実施される。この事業は、国が県に委託し、県からの再委託を受けて、宇城管内で1校、今年度から花園小学校で、他の学校に先駆けて35時間実施するものであるとの答弁がありました。

次に、国の「経済危機対策」に関連して追加補正された平成21年度宇土市一般会計補正予算（第3号）について質疑がありました。

まず、各小・中学校の教材用パソコン・デジタルテレビ等が数多く予算計上されているが、どこから購入するのかとの質疑に対し、執行部から、市の財政課と協議しながら入札するとの答弁がありました。

次に、以前から指摘していた各小中学校図書蔵書冊数にバラツキがあったが、今回の予算措置により国の標準に達成するのかとの質疑に対し、今回で達成するとの答弁がありました。

次に、国の「経済危機対策」に関連した追加補正額2億9、460万9千円の内62・2%を教育費で占めており、宇土小・網津小の改築をはじめ、学力向上の教材等の予算が計上されている。今後、更に文武両道の教育方針で頑張るよう要望がありました。

本委員会に付託を受けました議案第52号は賛成多数で、その他の議案は全会一致で原案のとおり承認及び可決いたしました。

地域高規格道路促進等対策特別委員会



岩本廣海委員長

6月9日、本特別委員会を開催し、現在までの取り組み状況および国土交通省熊本河川国道事務所との協議内容について、執行部から説明がありました。

長年の懸案事項であった「宇土道路」（城塚町上綱田町区間）の整備区間への格上げの件については、3月18日の委員会報告の際に国交省サイドとしての案がまとまって、網田、網津地区で説明会を開催し、また、今後の具体的な検討を行う上で参考にするためのアンケート調査を実施するという報告を行ったが、いよいよそれがまとまり、本年3月31日に調査区間から整備区間へ格上げされた。予算についても、21年度に測量及び調査費に5、000万円が確保されている。

熊本・宇土道路の用地取得状況について、宇土市は、面積ベースで2、800㎡、2・6%の伸び率、地権者ベースで3人増、3・5%の伸び率、熊本市では、面積ベースで200㎡、0・2%の伸び率、地権者ベースで2人増、2・3%の伸び率となっている。

予算及び工事の状況については、平成20年度予算の繰越分として、試験盛土の工事及び市道ボックス工事3箇所を3月・4月にそれぞれ2件発注済みで、12月末に完了する予定である。また、平成21年度当初予算で6件の

工事が予定されており、その全部を宇土市において行う予定である。予算額は12億円で、その内訳は、工事費9億5、000万円、用地取得費及びその他2億5、000万円となっている。また、5月29日に3億円の追加補正が成立したため、21年度予算総額は15億円であるとの説明でした。

以上の報告を踏まえ、論議された主な内容として、委員より、用地取得は、面積ベースで、わずか5、000㎡、地権者ベースでは残り19人の方の用地買収が終わっていない。国交省との交渉は順調に進んでいるのかとの質疑に対し、今のところ、国交省から、用地交渉において、トラブルがあつているとの話は聞いていないとの説明が執行部からありました。これに対し、用地買収が早く終了すれば、それに伴い工事も進捗すると思われるため、交渉が進んでいない理由を聞いてもらいたいとの要望がありました。

また、6月18日には、当委員会でも笹原地区の試験盛土工事箇所を確認するため現地視察を行つていきます。

今後の取り組みとして、例年どおり、7月中旬に熊本県、国交省及び地元選出衆参国会議員に対し、1日も早い熊本・天草幹線道路の全線開通を強く要望していきたいと思えます。なお、要望活動については、官民一体となった取り組みとするため、昨年同様、網田地区の地域高規格道路（城塚上綱田区間）整備促進期成会と本特別委員会が一緒になって要望活動を行うこととしています。

平成21年第2回宇土市議会定例会議決結果一覧

【市長提出議案】

番号	件名	提案月日	議決月日	議決の結果	付託委員会
第37号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第4号 平成20年度宇土市一般会計補正予算(第9号)について	6月8日	6月23日	原案承認	総務市民 経済建設 文教厚生
第38号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第5号 平成20年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃	〃	文教厚生
第39号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第6号 平成20年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃	〃	〃
第40号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第7号 宇土市税条例等の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	総務市民
第41号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第8号 宇土市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	〃
第42号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第9号 宇土市企業振興促進条例の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	経済建設
第43号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第10号 宇土市税特別措置条例の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	総務市民
第44号	宇土市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	原案可決	〃
第45号	宇土市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	〃
第46号	宇土市固定資産評価員の選任について	〃	〃	原案同意	〃
第47号	宇土市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	〃	〃	原案可決	文教厚生
第48号	宇土市公民館条例の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	〃
第49号	宇土市史編さん委員会設置条例を廃止する条例について	〃	〃	〃	〃
第50号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	〃
第51号	宇土市公共下水道宇土終末処理場の建設工事委託に関する協定(その8)の締結について	〃	〃	〃	経済建設
第52号	平成21年度宇土市一般会計補正予算(第2号)について	〃	〃	〃	総務市民 経済建設 文教厚生
第53号	平成21年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	〃	〃	〃	文教厚生
第54号	平成21年度宇土市奨学基金特別会計補正予算(第1号)について	〃	〃	〃	〃
第55号	平成21年度宇土市水道事業会計補正予算(第1号)について	〃	〃	〃	経済建設
第56号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第12号 宇土市長等の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について	〃	〃	原案承認	総務市民
第57号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第13号 宇土市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	〃	〃
第58号	宇土市固定資産評価審査委員会委員の選任について	6月23日	6月23日	原案同意	〃
第59号	平成21年度宇土市一般会計補正予算(第3号)について	〃	〃	原案可決	総務市民 経済建設 文教厚生

【議員提出議案】

番号	件名	提案月日	議決月日	議決の結果
発議 第1号	北朝鮮の核実験に抗議する決議	6月8日	6月8日	原案可決
発議 第2号	「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書	6月23日	6月23日	原案可決

【報告】

報告番号	件名	報告月日
第4号	平成20年度宇土市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月8日
第5号	平成20年度宇土市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月8日
第6号	平成20年度宇土市後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月8日
第7号	平成20年度宇土市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	6月8日
第8号	宇土市土地開発公社の経営状況の報告について	6月8日
第9号	専決処分の報告について 専決第3号 訴えの提起について	6月8日
第10号	専決処分の報告について 専決第11号 損害賠償額の決定について	6月8日

平成21年第2回定例会陳情議決結果

	受理番号	陳情の件名	付託委員会	議決結果
陳情	平成21年 1	「<協同労働の協同組合法>の速やかな制定を求める意見書」採択を求める陳情	経済建設	採択
	平成21年 2	地方切り捨ての地方分権・道州制は行わず、安全・安心な国土づくりを国に求める陳情書	総務市民	継続審査

市議会議員表彰

6月8日、第2回市議会定例会開会日冒頭に本会議場で、表彰状の伝達が行われました。内容は、5月27日、東京の日比谷公会堂で開催された第85回全国市議会議長会定期総会の席上におきまして、全国市議会議長会会長から8名の議員が、市議会議員として在職10年の表彰を授与されたものです。



西山宗孝議員



野添正利議員



杉本信一議員



堀内千秋議員



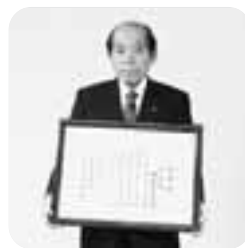
西山誠一議員



北村静剛議員



村田宣雄議員



田代厚志議員

議会を傍聴しませんか

市議会では市民の皆さんの生活に密着した問題が審議されています。身近な市政を知るために、ぜひ一度傍聴してみませんか。

- ◇議会傍聴席は市役所議会棟2階の議場内にあります。傍聴席入り口で必要事項をご記入のうえ、席へお着きください。また、委員会傍聴については議会事務局にて受付をお願いします。
- ◇本会議の傍聴席の定員は50人です。
- ◇委員会傍聴については、委員会室の広さ・内容等により人員を制限する場合がありますのでご了承ください。
- ◇原則として、本会議、委員会は午前10時開会ですが、議事の都合で変更する場合があります。
- ◇本会議傍聴の際は、傍聴席入口に掲示の注意事項をお守りください。



議会の日程や傍聴に関するお問い合わせは、
議会事務局まで TEL22-1111 (内線2611)

子ども議会を開催

この取り組みは、小・中学校の代表者が、身近な問題から自分たちが暮らす地域の諸問題や将来のまちづくりについて、子どもの自由な発想や視点から捉えた質問や意見を発表し、模擬市議会を体験するとともに、市としても子どもたちから出された提案や要望などを今後の市政運営に活用するため、また、行政や市議会の仕組みを学ぶ場として、また、地域の問題・課題に目を向け、自らの考えを主体的に表明するなど、宇土市の将来を背負って立つ子どもたちの貴重な体験の場とすることを目的に開催するものです。

子ども議会は、傍聴することができますので、ぜひお越しく下さい。

日時 平成21年8月21日（金）
午後2時～4時
場所 宇土市議会議場
定員 50人（先着順）



質問内容を検討する子どもたち

9 月定例会会期日程

2日	開会	10日	文教厚生委員会
3日	特別委員会	11日	総務市民委員会
4、7、8日	質疑・一般質問	17日	閉会
9日	経済建設委員会		(会期16日間)

編集後記

少子高齢化時代になり、「今の若者は」との声をよく聞きますが、私は若者たちに大きな期待と応援をしています。

事実、スポーツの世界では、テニスの錦織圭選手、フィギュアスケートの浅田真央選手、ゴルフの石川遼選手と10代の選手が多く大活躍しています。特にゴルフでは、中学生で13歳の伊藤誠道選手が、一般・大学・高校の選手たちの中で日本アマ2位になり、石川選手を超えるような逸材が出てきました。

宇土市では8月21日（金）に「こども議会」を開催しますが、明日の宇土市を担う子どもたちには、これを機会に日頃、思っていることや考えていることなどを大いに質問してもらいたいと思います。

市民の皆様も是非、傍聴され、子どもたちに温かいご声援をお願いします。

市議会からのお知らせ

市のホームページで、本会議の議事録を公開しております。

公開内容は、本会議（定例会・臨時会）の議事録です。

【アドレス】 <http://www.city.uto.kumamoto.jp>

【お問い合わせ】 0964-22-1111 内線2611

本会議の議事録（冊子）は、市情報公開コーナー（市役所1階ロビー）、市立図書館で閲覧できます。

なお、平成21年第2回定例会の議事録は、次回、平成21年第3回定例会以降、閲覧可能です。

◎生中継（ライブ放送）

議会開会中、本会議（定例会・臨時会）の様を生中継で市役所1階ロビー・網津支所・網田支所に設置されているテレビモニターでご覧になれます。